

福岡 3 支部合同例会

(第 4 7 回 (一社) 全国古民家再生協会福岡第 1 支部例会)

議事録

記録日 : 2019 年 2 月 10 日

記録者 : 山口和大

団体名	(一社) 全国古民家再生協会福岡第 1 支部
開催日時	2019 年 2 月 9 日 (土) 18:00~19:45
開催場所	筑紫野市生涯学習センター 特別会議室
出席者	井上静夫、山口和大、加藤武弘、山城京子、淀川洋子、工藤隆宏 川口智廣、馬田直明、乾智雄 山口昇、山口弘美 推進会員 : 鈴木俊介、道下孝幸 井上幸一
議事	全国 報告事項 全報 7-1 2019 年度各種インストラクター制度に関して 全報 7-2 第 9 回全国会員大会に関して 全報 7-3 各種スケジュールに関して 全報 7-4 メルマガサービスに関して 全報 7-5 古民家ポータルサイトに関して 全報 7-6 その他 出席者近況報告 その他
決定事項	全報 7-1~本報 7-5 に関して山口事務局長から報告があり、必要に応じて井上支部長より補足説明があった。 7-1 井上支部長 : インストラクターを希望する方は、私まで申し出てください。 7-2 山口事務局長 : 古民家再生協会全国会員大会は 4 月 25 日 (木) となりますが、前日 24 日 (水) 午後~25 日 (木) 朝にかけて ・古民家再生議員連盟 (自民) ・古民家再生議員懇話会 (公明) ・他の各種研修 などが入る予定です。 出席者近況報告 山口和大 : 本日 2018 年度第 4 回木の住まい教室を開催しました。参加者は 3 名で、遠くは北九州からの参加者もいらっしゃいました。4 回目ともなると、参加者同

士も打ち解けあい、色々な質問も気兼ねなく言える感じで、いい雰囲気を進めることができました。

川口支部長：1月25日にうきは市との空き家に関する包括的協定の調印式を行いました。

乾智雄：1月19日に伝木講習を開催し、1名の参加者がありました。1月30日に京都大の五十田教授による時刻歴応答解析勉強会に参加しました。

馬田直明：筑紫野市、小郡市、久留米市にジャパトラを持って訪問しています。2月11日に、川口支部長と高瀬議員の秘書からご紹介いただいた議員さんとの、朝倉平松歴史的建造物の古民家の所有者の方に挨拶に行きます。

淀川洋子：住教育推進機構として空き家問題を解決していく活動をしていきます。井上幸一事務局長と九州を回ります。

山口弘美：第3支部でも住教育を始めていきます。よろしくお願いいたします。

道下孝幸：ジャパトラを配布しています。地道に行きます。耐震診断、床下診断など技術的なところに興味があります。

鈴川俊介：知り合いの所にジャパトラを配っています。

工藤隆宏：東峰村の地域創生事業の件ですが、予算のめどがつき、4月から議会に通ればいっきに動き出しそうな感じです。

加藤武弘：耐震診断を担当していますが、最近は案件がない状態です。五十田教授の勉強会に特別枠で参加してきました。今後も2か月ごとに開催される予定なので、参加していこうと思います。

山城京子：3月16日におりなす八女で住育学校を開催します。

山口支部長：北九州の空き家活用推進室に、空き家トータルコンサルタントのはなしをしましたらとても興味を持って頂きました。鞍手町の町長に協定の打診をしています。

井上支部長：ジャパトラを配っていますが、各方面から反応をいただいております。特に最近ではシルバー人材センターからの問い合わせが増えてきたおります。2月1日に東京で会議があり、面格子パネルの設置方法に問題があることを指摘してきました。改修工事は再築士の有資格者が行い、再築基準にのっとった設置を行わないといけないと申し上げてきました。明確なマニュアルを作る必要があると思います。

井上幸一事務局長：建築基準法とは関係のないリフォーム基準が再築基準です。耐震診断は、改修工事前と工事後に行い、正常な数値にすることが大切だと思います。3月15日までに農泊全国150か所申請を出したいと思います。

次回合同例会は福岡第2支部が担当し、4月15日（月）行うことに決まった。

次月開催日時	2018年3月19日（火）	18：30～
--------	---------------	--------

次月開催場所	筑紫野市生涯学習センター 特別会議室
--------	--------------------